



医科歯科連携

●医療法人社団健康会 高橋医院

文・構成＝加藤浩乃

医科歯科連携の診療が 医療の質と患者の安心感を高める

Point!

①「差」がつく。ポイント

医科の外来・訪問診療に加え、歯科の外来・訪問診療も実施。医科歯科連携を充実させることにより、院内でのスマートな情報共有や何かあったときに早急な対応が可能。

②費用対効果

歯科外来を併設する際の初期投資に資金がかかったものの、1年が経つ現在では、歯科外来・訪問歯科患者数ともに右肩上がりで伸び続けている。

③その他の効果

医科歯科が緊密に連携し、他科の医師と相談しながら治療法をすすめていくため、医療の質や安全性に大きく貢献できる。

厳しい競争世界にさらされるなか、

幅広く診療科目を標榜し
「力所でさまざまな疾患に対応

医療法人社団健康会高橋医院では
他院との差別化を図るための医科

の外来・訪問診療に加え、新たな
取り組みとして、歯科の外来・訪
問診療を開設した。将来の生き残

りに向けてスタートさせた「医科
歯科連携」の具体的な狙いや効果
などを紹介する。

ほか、歯科も併設している。基本

的な疾患については各科にまたが
りながら検査や治療を行う「オー
ルインワン」の理念を掲げ、地域住
民のニーズに応えている。

は、1999年に東京文京区根津
に開業した谷根千クリニックの分
院として、2003年、東京・荒
川区町屋に開設された。内科、消
化器内科、外科、整形外科、耳鼻
咽喉科、眼科、皮膚科を標榜する

能となつた。

14年には関口大介歯科部長を常勤医として迎え、歯科診療を開始。医科歯科連携により、口腔管理も含めたより幅広い診断・治療が可能となつた。

同院の立地する町屋地区は、高
齢者が多く住むという地域性あり
り、在宅医療にも早くから対応し
てきた。歯科の開設とともに、訪
問歯科診療もスタートさせた。
訪問歯科診療は、歯科医師、歯
科衛生士、歯科助手の3人で週2
回、午前9時から午後6時までの
間に10人前後の患者を訪問する。



林俊之院長（右）と関口大介歯科部長

付加価値で差をつける**在宅医療**

A black and white photograph capturing a moment in a dental office. A dental professional, a woman with dark hair tied back, is seen from the side and slightly from behind. She is wearing a white dental coat, a white mask, and white gloves. She is focused on examining the teeth of a patient whose back is to the camera. The patient has dark, curly hair and is wearing a dark headband with a floral or paisley pattern. The background is filled with the typical clutter of a dental office, including a white dental chair, a metal basket on a counter, and various dental instruments and supplies. On the wall to the left, there is a framed piece of calligraphy with the characters '寶珠' (Hōju). The lighting is bright, typical of a clinical setting.

訪問歯科を利用する患者はほとんどが高齢者のため、歯科診療に入る前に患者の体調や既往歴を確認し、血圧と脈拍を測る。

「患者さんのご自宅へ伺うわけなので、その日の様子やご家族との関係などにも留意してできるだけ患者さん一人ひとりとよもやま話ををしてコミュニケーションを取るように心がけています。そのため診療時間はどうしても長くなつてしまいますが」と、関口歯科部長。

患者の異変に対する気づきを
医科と共有し、早急に対応

同院の歯科医師は関口歯科部長一人だけ。外来・訪問を含めたすべての歯科診療を一人で担当して

歯科診療を開始するにあたって、健康状態が思わしくないと思われる患者に對しては、初診時に林院長と相談しながらの診察となる。患者の状態についての情報共有は、同院3階にある歯科診察室と2階の医科診察室を行き來するだけで、迅速に行われる。わざわざカンファレンスなどを開く必要はない。

特に高齢者については、歯周病

111

1000

卷之三

説明す

工寮に

聞いて

ゲンを

ヒント

患者は

いても、

来にお

外来においても、患者にレントゲンを用いて丁寧に説明する

「訪問歯科は地域の高齢者の“見守り役”としての役割も担つていいとも言えます」（林院長）

「患者さんの既往歴は歯科の診療だけでも把握できますが、医科と診療日でなくとも、患者の様子を見に行くといった対応をする。それが、重大な結果を未然に防ぐこともあつたという。

2014年に訪問歯科診療を始めたちょうど1年になるが、特に宣伝らしいことは何もしていない。それにもかかわらず、患者数は右肩上がりで増えている。医科歯科連携の必要性は、近年盛んに言われているが、実際に行っている診療所は少ない。こうした実情に対し、林院長は「診療所で歯科を持つことは、経営的には決してプラスなことばかりではありませんが、今後も医科・歯科の連携をしっかりと行い、誰もが来院しやすく地域に根づいた『町のコンビニ医院』でありたいと思っています」と、目を輝かせる。



医療法人社団健康会高橋医院
東京都荒川区町屋3-2-10
TEL: 03-3810-5665
URL: <http://www.kenkokai.or.jp>
在宅患者数: 130人